

# いたばし 環境管理ニュース

発行:板橋環境管理研究会  
2015年1月1日 〒173-0005 板橋区仲宿54番10号  
第364号 電話:03-3962-0131 FAX:03-3962-0133  
(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/004/004325.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/004/004325.html)

## 今号のトピックス

- 1 板橋環境管理研究会会長より新年の挨拶
- 2 板橋環境管理研究会 研修会アンケート結果報告
- 3 エコライフフェア2015開催

## 板橋環境管理研究会会長より新年の挨拶

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年度の事業も、おかげ様をもちまして順調に推移し、3月に計画している施設見学会を残すところとなりました。これも会員の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

さて、我が国の経済は4月の消費税増税後、個人消費の低迷や円安の進行に伴う物価上昇で、ほとんどの中小企業においては依然として厳しい状況が続いています。

一方、環境におきましては、震災以降の原子力から火力発電への依存が高まる中、化石燃料消費量の増加によるCO2等の温暖化ガス排出量は増加傾向にあります。その地球温暖化対策として環境税が平成28年4月に三段階目の税率引き上げが実施されます。環境保全そして経費削減のためにも温暖化ガス排出抑制を進めるため、企業には尚一層の努力が求められるところであります。

板橋環境管理研究会と致しましても、地球温暖化をはじめとする様々な環境課題を真摯に受け止め、企業や地域、地球環境の将来を見据えた取組みを推進する所存でございます。

また、今年にはISO9001及び14001の改定が予定されており、認証取得されている企業におかれましては改定対応の準備を進められていると存じます。当研究会におきましても「ISO規格改定セミナー(仮称)」を計画しておりますのでご活用頂ければ幸いに存じます。

本年も、会員企業の環境整備・改善活動に、ひいては地域や地球環境の保全に資するべく情報提供活動やセミナー等を展開し、お役に立てるよう努めてまいりますので、本年も引き続きましてご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員企業の益々のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



板橋環境管理研究会  
会長 吉田 栄

# 板橋環境管理研究会 研修会アンケート結果報告

今年度開催した研修会において実施したアンケートのうち、主に「節電・省エネ対策の取組」に関する集計結果をご報告します。

- 第1回 6月18日 : 改正省エネ法と省エネルギー対策セミナー
- 第2回 10月16日 : PM2.5の現状および企業への影響と対策

## 1. 節電・省エネ対策に取り組むうえで、困っていることはなんですか。(複数回答可)

回答	第1回	第2回	計	割合
組織体制や責任者がいない	2	1	3	7.3%
エネルギー使用量が管理できない	1	0	1	2.4%
取り組む人手が不足している	7	3	10	24.4%
省エネの有知識者、経験者がいない	3	1	4	9.8%
経営層の理解が得られない	2	0	2	4.9%
どこに相談してよいかわからない	0	2	2	4.9%
社員やテナント、利用者の理解が得られない	1	1	2	4.9%
省エネ対策に投じる費用がない	7	6	13	31.7%
サービス低下と思われる	0	1	1	2.4%
その他	1	2	3	7.3%
計	24	17	41	100%

「省エネ対策に投じる費用がない」との回答が約32%で最も多く、「取り組む人手が不足している」との回答が約24%で続いています。

## 2. 今年度の節電・省エネ目標の設定について

回答	第1回	第2回	計	割合
設定なし	8	5	13	35.1%
設定あり	13	11	24	64.9%
計	21	16	37	100.0%

「設定なし」が約35%となっています。昨年度は「今年度の節電目標」との設定に対して、「設定しない」との回答は約11%でした。

<節電・省エネの目標設定(抜粋)>

- エアコンの温度管理
- 電気のほか裏紙・再利用による紙ごみ等の削減
- 使用最大電力の目標を設定
- 2010年度比10%削減
- 原単位10%以上の削減
- CO2削減マイナス6%目標 など

ほかに、電気・都市ガス各々で原単位での削減目標を設定されている事業所も。

## 3. 今年度の設備更新計画について

回答	第1回	第2回	計	割合
計画なし	9	9	18	50.0%
計画あり	11	7	18	50.0%
計	20	16	36	100.0%

更新を計画している設備として、最も多かった回答は、「照明機器のLED化」で12件でした。

エネルギー使用量の削減による光熱費のコスト削減と、CO2排出量削減など環境負荷の低減にもつながる自社の実情に応じた、より効果的な節電・省エネ対策を実施するには！

### I 実情を把握しましょう

- 【1】 使用しているエネルギーの種別毎に、「使用量」と「使用料」を把握する。
- 【2】 設備の種類・台数等を把握する。
- 【3】 設備毎に、「使用量」と「使用料」を把握する。

### II 傾向を把握しましょう

- 【1】 月毎、年度毎でデータをまとめ、エネルギーの使用傾向を把握する。
- 【2】 増減理由を把握する。

### III 情報を収集しましょう

- 【1】 セミナー等に参加して、自社に合った節電・省エネ対策の情報を収集する。
- 【2】 社員全員で、現状の課題や改善策を話し合う。  
→ 代表者や特定の担当者だけではなく、社員全員で取り組む体制をつくる。
- 【3】 保守点検業者から機器の状態や、今後予想される維持補修に関する情報等を収集する。
- 【4】 製造メーカー等から節電・省エネ対策の情報等を収集する。
- 【5】 専門家のアドバイスを受ける。  
→ 無料の省エネ診断を活用して、自社の実情に応じた改善策等のアドバイスを受ける。
- 【6】 助成金・補助金や融資など支援制度等の情報を収集する。

### IV 対策を実施しましょう

- 【1】 無理のない範囲で、あまり費用がかからない対策から取り組む。  
→ 対策に取り組む優先順位等をまとめる。
- 【2】 実施した対策の効果検証を行う。  
→ ミーティングでの報告やデータの掲示など、社員全員で削減効果等の情報を共有する。

● 傾向の把握 = 環境マネジメントシステム  
⇒ 板橋エコアクションは、毎月の使用量等のデータを入力すると、別画面でグラフ等が自動作成されます。第三者機関の評価を受けることで、取引業者からの信頼を高めることが期待できます。

● 専門家のアドバイス = 省エネルギー診断  
① 東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）  
② 一般財団法人 省エネルギーセンター  
⇒ 専門家が訪問し、無料で受診できます。

● 支援制度等の情報収集  
⇒ 区の新エネルギー・省エネルギー機器導入助成制度、産業融資制度等を活用することで、費用負担の軽減を図ります。他にも、東京都中小企業振興公社や板橋区産業振興公社などの支援事業もあります。

● 取組をアピール  
⇒ 環境マネジメントシステムをはじめ、節電・省エネ対策への取組を、HP等を通じて広くアピールし、他社との差別化を図ることで、新規の顧客獲得へとつながる効果が期待できます。

#### 【各種支援事業のご案内】

- ◆ 省エネ診断(東京都)  
<http://www.tokyo-co2down.jp/>
- ◆ 新エネルギー及び省エネルギー機器導入助成制度(事業所向け)  
[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/035/035062.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/035/035062.html)
- ◆ 板橋エコアクション  
[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/011/011059.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/011/011059.html)
- ◆ 産業融資制度  
[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/006/attached/attach\\_6339\\_1.pdf](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/006/attached/attach_6339_1.pdf)

# エコライフフェア2015開催

エコライフフェアは、地球温暖化防止のための「9つのアクション」の取り組み等を啓発しながら、環境に配慮した生活を始めるきっかけとなること、また、区内でそれぞれの立場から環境問題に取り組まれている企業、団体、学校などの情報発信や相互交流を目的としている環境イベントです。みなさま是非、ご来場ください！！

- 日 時 : 平成27年1月30日(金)、31日(土) 10:00~16:00  
会 場 : 板橋区立グリーンホール (板橋区栄町36-1)  
主な内容 : ブース展示(パネルや実物展示、実演など)、エコポリス板橋環境活動大賞表彰式、緑のカーテンコンテスト表彰式、環境講演会、環境ワークショップ、環境クイズラリー など  
主 催 : 板橋区、いたばしエコ活動推進協議会、エコポリス板橋環境行動会議

## 【2日間共通】

### ●展示コーナー

環境活動に取り組む団体・企業・学校の日頃の活動、成果を紹介します。

### ●アクション9クイズラリー

地球温暖化防止のためにできる、“アクション9”のクイズパネルを会場内で探して下さい。すべてのクイズを発見、回答いただいた方にエコグッズをプレゼント！

### ●環境ワークショップ(大人も子どもも参加できる体験コーナー)

内容(予定):紙漉きはがきづくり、葉脈のしおりづくり、人力発電体験、踏んで発電!“圧電”体験コーナー、水の浄化(人力浄水器)体験、町工場の廃材でつくるアクセサリ、緑のマップを創ってみよう、まちの環境美化活動、いたばし環境カルタ(30日のみ)、エコライフ紙芝居(31日のみ)。※参加費無料。一部、材料が無くなり次第終了します。

## 【31日(土)のみ】

### ●エコポリス板橋環境活動大賞表彰式・緑のカーテンコンテスト表彰式

開催日時:1月31日(土)10:00~11:00

- ・表彰および受賞者の取組事例発表
- ・緑のカーテンコンテスト応募作品の写真展示

### ●環境講演会

開催日時:1月31日(土)11:30~12:30

テーマ:エコライフフェア2015・アクション9

講演者:落語家 林家うん平 氏

定員:150名(先着順) ※申込受付は1月19日(月)9:00~

参加費:無料



落語家 林家うん平氏

申込:電話・FAX・Eメールのいずれかで①~⑤をお知らせ下さい。

①環境講演会申込 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号

※参加者にはご案内のハガキを後日お送りします。

申込み・問合せ先:環境戦略担当課 環境協働推進担当係

電話:03-5970-5656 FAX:03-5970-3426 Eメール:s-kkyodo@city.itabashi.tokyo.jp